

今週（7月13日から7月17日）の短期金融市場動向

●無担保コール市場

今週の無担保コールO/N物は、引き続き資金調達ニーズが強く、出会いの水準は0.975～0.978%が中心となった。加重平均レートは、13日(月)、14日(火)は0.977%、15日(水)、16日(木)は試し取りが行われたことで、それぞれ0.981%、0.979%となった。

ターム物は、1W～3Mと幅広い期間で引き合いが散見された。また、1W程度の短い期間では、付利金利以下での引き合いも見受けられた。

日銀当座預金残高は、週初は433兆円程度で始まり、14日には源泉税揚げにより432兆円程度に減少。その後、国債の発行等はあったものの概ね同水準での推移となった。

●債券レボ市場

今週の債券レボ市場GC T/N物の出会い水準は、概ね1.005%前後での推移となった。

SCは、ロールオーバーを中心に幅広い銘柄で取引が見られた。

●短国市場

今週の短国市場は、3Mゾーンが軟調に推移した。

16日に実施された1Y物入札は、予想対比で強い結果となり、結果発表後のセカンダリーでは堅調に推移した。

17日に実施された3M物入札は、無難な結果となり、結果発表後のセカンダリーは底堅く推移した。

●CP市場

CP市場は、鉄鋼、電気・ガス、小売業など、複数の業態で大型発行が行われた。

市場残高は、週初25兆円台後半からスタートし、週後半には26兆円台前半まで積みあがった。

発行レートは、1.0%以上で推移し、銘柄や投資家の運用目線にばらつきがみられた。

●短期金融市場関連指標

	日経平均株価 (円)	新発10年国債 利回り (%)	為替 (ドル/円 中心相場)	無担保コールO/N (加重平均・%)	東京レボレート (T+1 ON・%)	日銀当座預金残高 (億円)
7/13 (月)	67,242.73	2.785	162.10	0.977	1.000	4,328,100
7/14 (火)	67,743.50	2.705	162.34	0.977	1.000	4,316,000
7/15 (水)	68,751.51	2.685	162.14	0.981	1.000	4,306,700
7/16 (木)	66,835.54	2.710	162.15	0.979	1.000	4,317,600
7/17 (金)	64,141.12	2.705	162.41	0.977	1.000	4,316,600

翌週（7月20日から7月24日）の短期金融市場動向

●経済カレンダー（※米国については、政府機関閉鎖の影響に留意する必要がある。）

	国内主要経済指標	国債等入札予定			海外主要経済指標
7/20 (月)	海の日				1-3月期のユーロ圏GDP確報値(確定版)
7/21 (火)					
7/22 (水)	6月の貿易統計(財務省 8:50)		40Y物 7/23発行 3,000億円	交付税借入 7/30借入 12,000億円	6月の英消費者物価指数
7/23 (木)					ECB定例理事会
7/24 (金)	6月の全国消費者物価指数(CPI 総務省 8:30) 5月のサービス産業動態統計速報(総務省 8:30)	TDB3M物 7/27発行 38,000億円			6月の米新規住宅販売件数

●資金需給予想

単位：億円	銀行券要因	財政等要因	資金過不足	オペ種類	期日分	新規実行分	オペ合計	実質過不足	需給要因
7/20 (月) 日銀予想									
7/21 (火) 弊社予想	▲ 600	19,100	18,500	気候変動 国債補完供給 社債等買入	▲ 101,594 1,100 ▲ 100	139,800	39,206	57,706	TDB3M発行▲38,000 償還46,000 TDB1Y発行▲28,000 償還32,000 エネルギー借入▲8,088 期日8,029
7/22 (水) 弊社予想	0	▲ 1,000	▲ 1,000	全店共通(固)	▲ 8,009		▲ 8,009	▲ 9,009	
7/23 (木) 弊社予想	0	▲ 3,000	▲ 3,000				0	▲ 3,000	40Y発行▲3000
7/24 (金) 弊社予想	▲ 300	13,000	12,700				0	12,700	交付税借入▲11,000期日13,000

●短期金融市場の見通し

無担保コールON物は、概ね0.977%程度での推移が予想される。債券レポ市場は、参加者のスタンスに大きな変化がなければ、GC T/N物のレートは1.005%前後の水準で推移することが見込まれる。短国市場は、7月24日(金)に3M物の入札が予定されている。CP市場は、五・十日発行を控えており、発行案件がどの程度膨らむか注目される。

来週の主要なイベントとして、国内では22日(水)に貿易統計、24日(金)に6月の全国消費者物価指数、5月のサービス産業動態統計速報などが公表予定である。海外では20日(月)に1-3月期のユーロ圏GDP確報値、22日(水)に英消費者物価指数、23日(木)にECB定例理事会、24日(金)に6月の米新規住宅販売件数などが公表予定である。

- ◆本資料は信頼できるとされる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- ◆本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。
- ◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目録見書をよくお読みください。